

授業科目名	データベース I データベース論	※必修	開講年次	1	単位数	2
科目区分	基本科目／教科に関する科目（情報）					
サブタイトル	データベースの基礎	担当者	大即 洋子			
講義概要	<p><b>【概要】</b>  現在、ビジネスの世界で最も重要な戦略上の道具は Web であり、企業はインターネット上で Web サイトを立ち上げ、そこで商品の販売や宣伝を行うことの優先度を非常に高くしています。この Web 上での商品販売やチケット予約などの技術の土台を支えているのがデータベースです。本講義では、データベースの初心者を対象に、「データとは何か」という基礎から順に学んでいきます。</p> <p><b>【到達目標】</b>  データベースとは何かを知り、自分にとってどのように役立てればいいのかについて解を見つけるとともに、インターネットを活用した情報検索技術など、最新の情報管理技術を学習します。</p>					
履修条件	PC の ID とメールアドレスが利用可能であること					
教科書・参考書	<p><b>【教科書】</b> 特になし</p> <p><b>【参考書】</b> 特になし</p>					
授業回数	単元・内容					
1	データベースとは					
2	データベースの種類と製品					
3	データベースシステムの事例（1）					
4	データベースシステムの事例（2）					
5	データベースの構築（1）					
6	データベースの構築（2）					
7	リレーショナルデータベースの仕組み（1）					
8	リレーショナルデータベースの仕組み（2）					
9	データベースの周辺機器					
10	データベースシステムの基本概念（1）					
11	データベースシステムの基本概念（2）					
12	データベースシステムの構築（1）					
13	データベースシステムの構築（2）					
14	リレーショナルデータベース言語 SQL（1）					
15	リレーショナルデータベース言語 SQL（2）					
評価方法	最低限、講義回数の 2/3 以上の出席が単位取得の必須条件となります。					
評価基準	毎回の授業中に行う小テストの 8 割以上が A, 7 割以上が B, 6 割以上が C, 6 割に満たない場合は D 評価とします。					
その他	※Eカリキュラムの学生は選択科目					